

# 寒風つき「9 条改憲許すな」

近畿いっせい宣伝 早朝、凍える手でピラ

12日、今年最初の近畿いっせい宣伝はこの冬一番の寒さ。早朝から「安倍9条改憲許すな」と訴え、通勤の人たちなどに凍える手でピラを配りました。大阪では約200か所、京都100か所、滋賀県50か所、奈良県60か所といずれも前回は上回りました。

## ●大門さん、和歌山で訴え

大門実紀史参院議員は午前7時半から1時間、JR和歌山駅前で松坂美知子和歌山市議（県議予定候補）、北部地区の人たちと宣伝（写真上）。「今年は憲法9条を守る大切な年。9条に自衛隊を書き込むだけというが、今の自衛隊は安保法制でアメリカと一緒に戦争できる自衛隊。平和の憲法から戦争する憲法になってしまう。力を合わせ改憲をやめさせよう」と訴えました。松坂市議は「平和憲法を次世代に受け継ごう」と呼びかけました。

近畿民報を受け取った男性は「おっ9条まもれか。がんばってるな」を激励してくれました。

## ●清水さん 支部の人らと2か所で宣伝

清水忠史前衆院議員は大阪市城東区の京阪関目駅付近で関目支部の人たち6人と宣伝。気温0.4度の中でしたが、憲法、働き方改革、「大阪都構想」と住民投票などについて元気に訴えました（写真下）。夕方には野田阪神駅前で宣伝しました。

●倉林さん、堀内さん 倉林明子参院議員（京都選挙区）は京都市中京区で、堀内照文前衆院議員は神戸市元町駅前で宣伝しました。滋賀では地方議員が先頭に立ちました。



## 参院選 本格的な野党共闘、党躍進を

### 山下副委員長（比例候補）が兵庫・奈良で訴え



山下よしき参院議員（副委員長）は13日、比例予定候補発表（昨年12月27日）後、初めて兵庫、奈良入りし、神戸・三ノ宮駅前、奈良・近鉄大和西大寺駅前で演説しました。来年の参院選について「日本共産党と書いていただく人を大きく増やし、比例7議席を」と切り出し、「共産党が一方向的に候補者を降ろすやり方は卒業し、野党間の相互推薦・相互支援の本格的共闘を」と強調。「野党共闘が前進する中で共産党も伸びるため、共産党ならではの魅力を大いに訴えたい」とのべました。

三ノ宮で堀内照文前衆院議員とともに訴えた山下さんは、改憲問題に関わって「阪神淡路大震災救援に頑張ってくれた自衛隊員を、殺し殺される海外の戦争に送っていいのこの声を上げよう」と呼びかけました。聞いていた小学生は「自衛隊の話が分かった」と山下さんに話しました。

奈良では、2007年に再び咲いたときに最初に行った質問が、奈良の周産期医療体制の充実だったことを挙げ、「再び国会に送り出して」と訴えました。

18年近畿ブロック事務所ニュース

Tel06(6975)9111 Fax06(6975)9115

【府県・地区・地方議員御中】

No. 3(2018.1.13)